

子どもたちの元気の素「金のルール」で たくましく生きる力を育てましょう!



はやね
早寝

○脳と体の成長には、上質な睡眠が必要です。
記憶を知恵、知識とする脳の働きは、午後10時
から午前2時が最も活性化します。
★早く寝ることで、脳から分泌される脳内物質が増えて脳を
活性化し、成長ホルモンの分泌を促します。



はやお
早起き

○「しみじみと満ちたりた
気持ち」を感じさせる脳
内物質の分泌を促し、満
足感や充実感を感じやす
くします。
★「幸福なやる気」を生み出し、
がんばり続ける力を与えます。



あさ
朝ごはん

○脳と体を活動させるエネルギーの素です。脳は
睡眠中も働いています。
使い切った燃料の補給が必要です。
★脳の燃料を補給することにより、朝から脳がフル回転する
ことができます。



どくしょ
読書

○子どもが言葉を学び、感性を豊かに
して、想像力を育て、考える
力や表現力を高めていくうえで欠
かさないものです。
★知識の習得や人生をより深く生きる力が
身につきます。幼児期はこの読み聞かせ
も非常に効果的です。



**あいさつ
靴そろえ**

○人として生きていくうえでの基本的なマナーです。
コミュニケーション能力を高め、人間関係づくりに
役立ちます。
★子どもたちの元気なあいさつは、学校だけでなく家庭や地域
も元気が出ます。



○整然とした雰囲気をつくり、
みんなの心がつながると
ともに、社会マナーが身に付
きます。
★学校・家庭・地域、みんなで取り
組むことによって、子どもたち
の態度も雰囲気も変わります。

11月1日を「三原教育の日」に制定

三原市は、心豊かで明るく楽しい三原市の未来
を願い、思いやりのある心の教育を展開していま
す。新しい時代の新たな教育を創造するため、平成
21年9月の定例市議会で、11月1日を「三原教
育の日」と定め、市民協働で教育に対する取り組み
を推進し、「教育のまち～三原」をめざすことが決
議されました。

教育委員会では、「三原教育の日」の前後1か月
を「三原教育月間」と定めて、全ての市民の皆さん
に「三原の教育」について、理解と関心を深めても
らうよう様々な取り組みを進めていきます。

また、『たくましく生きる力を育む三原教育宣
言』に基づき、三原の宝である子どもたちが、これ
からの時代をたくましく生きるための力を、バラ
ンス良く育成するため、学校・家庭・地域が連携し
市民全体で、子育て『金のルール』を推進します。

たくましく生きる力を育む三原教育宣言

子どもたちは未来の宝です 子どもたちが三原の未来をひらきます
しかし 子どもたちをとりまく現実はどうでしょう
核家族化 少子化 情報化 などの急激な進展で子どもたちを取り
巻く環境は大きく変化してきました
善悪の判断 がまんすること 人として大切にしなければならない
ルールを守る意識も薄れてきました
こんな時代だからこそ 子育てや教育も 社会全体で取り組まなけ
ればなりません

学校・家庭・地域 が一体となって 子どもたちが 自ら律し 他人
と協調し 様々な問題に対応し解決できるように これからの時代を
たくましく生きる力を育成しなければなりません

変化の激しいこれからの社会をたくましく生きるためには
「知：確かな学力」「徳：豊かな心」「体：健やかな体」を
バランス良く育てることが大切です

そのための元気の素となる 「金のルール」を決めました
～「早寝・早起き・朝ごはん・読書・あいさつ・靴そろえ」～
をみんなで大切にしましょう

さあ 学校・家庭・地域 みんなで始めましょう 「金のルール」の
取り組みを そして 市民協働による 新たな三原の教育を